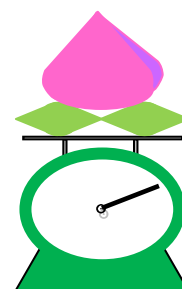


計量だより山梨



平成 29 年 11 月 6 日 第 6 号 発行：季刊

(一社) 山梨県計量協会

〒406-0035 笛吹市石和町広瀬 785 東八代合同庁舎 山梨県計量検定所内

TEL. 055-225-5046 FAX. 055-261-9132

E-mail: yamanashik@bz04.plala.or.jp

特定計量器定期検査

●集合検査：富士吉田市、山梨市（旧三富村、旧牧丘町を除く）甲州市（旧勝沼町、旧大和村を除く）、都留市、大月市、韮崎市を対象とする後期日程は滞りなく終了しました。

●未受検者検査：都合により定期検査を受けられなかった場合は、東八代合同庁舎・山梨県計量検定所に於いて検査を受けることができます。12月7日（木）、13日（水）、時間は午前9時から午後4時までです。対象の方には別途通知ハガキを出しています。

左は富士吉田市における検査風景です。

右は、大型分銅（1t）をフォークリフトで積み降ろししている計量証明検査風景です。



計量証明検査

29年度の計量証明検査は、9月5日（火）～9月8日（金）に実施しました。終わっていない対象者は11月中に終える予定です。

平成 29 年度関東甲信越地区計量団体連絡協議会

10月20日（金）、いさわ温泉、華やぎの章 慶山において開催し、滞りなく終わることができました。雨模様の中ではありませんでしたが、21日（土）は、恵林寺などの研修見学会、昇仙峡 CC における親善ゴルフ大会を楽しんでいただきました。当番県としての開催にあたり、多くの企業および個人の皆様からご寄付をいただきましたことを厚くお礼申し上げます。



計量記念日街頭 PR

11月1日（水）の計量記念日事業として、10月31日（火）に甲府駅南口において、パンフレットなどの配布を通じて PR 活動を行いました。



閑話休題

国際単位系(SI)の基本7単位のうち、質量に関しては、1889年制定の国際キログラム原器(白金90%、イリジウム10%)は、この100年余りの間に $50\mu\text{g}$ ほど変動したといわれています。変動を割合にしますと、0.000005% (50ppt)です。定義が改定される予定とのことです。

訃報

(一社)山梨県計量協会が発足しました平成21年より、長年、監事の役を担っていただき

ました、井出好久氏は平成 29 年 8 月 9 日にご逝去されました。長年のご尽力に対しまして、ここに慎んで哀悼の意を表します。